

## 分子栄養学特論

### Molecular Nutrition Advanced Lecture

2 単位 (選択) 毎年 (後期)

宮本 賢一 (授業責任者)・教授 / 人間栄養科学専攻, 瀬川 博子・講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

辰巳 佐和子・助教 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

**【授業目的】** 栄養素の持つ分子シグナルについて理解し, 食事と遺伝子発現との関係性を学ぶ

**【授業概要】** 栄養素としてのアミノ酸, グルコース, 各種ミネラルおよびビタミン生理作用を分子栄養学的な側面から解説する. 酸の栄養学的意義について考察し, 健康と生命および身体の恒常性の維持に関する基礎的知識を習得する.

**【履修上の注意】** 講義においてはプリントも配布するが, プロジェクターなどを用いる講義なのでノートの取り方は工夫すること.

#### 【授業計画】

1. アミノ酸の分子栄養学 1
2. アミノ酸の分子栄養学 2
3. アミノ酸の分子栄養学 3
4. グルコースの分子栄養学 1
5. グルコースの分子栄養学 2
6. グルコースの分子栄養学 3
7. 脂質の分子栄養学 1
8. 脂質の分子栄養学 2
9. カルシウムの分子栄養学 1
10. カルシウムの分子栄養学 2
11. リンの分子栄養学 1
12. リンの分子栄養学 2
13. 脂溶性ビタミンの分子栄養学
14. 水溶性ビタミンの分子栄養学
15. 分子栄養学と各種疾患

**【成績評価】** 授業への酸化の姿勢と到達目標の達成度により評価し単位を認定する.

**【再試験】** なし (欠席の場合は, 課題のレポートを課す)

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217638>

#### 【連絡先】

⇒ 宮本 (分子栄養学分野, 088-633-7081, [miyamoto@nutr.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:miyamoto@nutr.med.tokushima-u.ac.jp)) MAIL

⇒ 瀬川 (088-633-7082, [segawa@nutr.med.tokushima-u.ac.jp](mailto:segawa@nutr.med.tokushima-u.ac.jp)) MAIL

⇒ 辰巳 .